

みのりランチ月報11月号

おかずと思い出提供
クレメンティン・ナット
Clementine Nuttall

みのりランチ企画では、食を通して他者を知るというテーマをもとに、ランチ会形式のコンサートを開催してきました。昨年度に続き今年度も、取手にゆかりのある藝大生を彼らの思い出のおかずとともに紙面で紹介する「みのりランチ月報」を毎月発行します。入れ替わり立ち替わり取手にやってくる藝大生。おかずを通して少しでも彼らを身近に感じていただきたいと思います。

11月のイギリスはクリスマス準備の真っ最中。オーブンを頻繁に使い、お菓子をたくさん作りまします。今回紹介するフラップジャックは、そんなオーブン菓子の中でも特に定番のもの。700年以上の歴史があり、イギリス人にとっても身近なお菓子です。誰かのために作ったリ、誰かと一緒に作ったリ、何か特別な思い出があるお菓子というよりは、嬉しい時も悲しい時も、いつもそばにある、そんなお菓子です。

フラップジャックを作る上で、個性が出るのが中の具材。我が家の定番は砂糖漬けの生姜とたつぷりのミックスナッツ。生姜がアクセントになって、とてもおいしいですよ。しばらく帰国できていないので、フラップジャックも5年ぶりに作りました。紅茶と合わせて食べれば、おいしくて懐かしくて、ほっとする味。作り方はとても簡単なので、ぜひ作ってみてくださいね。



11月のイギリスはクリスマス準備の真っ最中。オーブンを頻繁に使い、お菓子をたくさん作りまします。今回紹介するフラップジャックは、そんなオーブン菓子の中でも特に定番のもの。700年以上の歴史があり、イギリス人にとっても身近なお菓子です。誰かのために作ったリ、誰かと一緒に作ったリ、何か特別な思い出があるお菓子というよりは、嬉しい時も悲しい時も、いつもそばにある、そんなお菓子です。



11月号は取手在住留学生、クレムさんを思い出のおかずとともに紹介します。

材料 4人分
無塩バター125g・砂糖(甜菜糖がおすすめ)125g・蜂蜜大さじ2・塩ひとつまみ・乾燥オーツ麦175g・好きなナッツとドライフルーツ100g(ドライフルーツとナッツの量は好みで)

- ①鍋にバター、砂糖、蜂蜜、塩を入れ中火で熱し、キャラメル状になるまでヘラで溶かし混ぜる
- ②鍋にオーツ麦を加え、しっかりと混ぜあわせたら、食べやすい大きさに切ったドライフルーツとナッツを入れ、混ぜる
- ③クッキングシートを敷いたオーブン皿に②を流し入れ、180℃に予熱したオーブンで30分焼く
- ④オーブンから出して十分冷やしたら、食べやすいサイズに切り分けて完成！ホットミルクティーとよく合います



クレムさんのフラップジャック



次号12月号では、取手在住大学院生、荒川さんをご紹介します。おたのしみに。

私は金継ぎなどの修繕技法を織り交ぜながら作品を制作し、素材や季節、自然の周期など「あるものが別のものになる」ことについて考えています。取手に住んだ1年間で、季節を観察し、その移り変わりを感じる事ができました。何かが変わる正確な瞬間を知ることができませんが、それが起こったこと、そしてこれからも起こることを、私は知っています。季節や自然、時間といった、複数の世界に足を踏み入れることができる取手という場所に住み、学べることに感謝しています。昼と夜の境界線のような利根川に沈む夕日を、都市と自然の間にある取手校地美術学部専門教育棟の最上階から眺めるのが大好きです。何かと何かの間に生じる「境界線」が、世界中で最も美しいものだ、しみじみと感じています。

【クレメンティン・ナット】イギリス、ウィンチェスター出身。彫刻や修復を学び、国費外国人留学生として来日。現在、東京藝術大学大学院グローバルアートプラクティス(GAP)専攻在籍。

私は金継ぎなどの修繕技法を織り交ぜながら作品を制作し、素材や季節、自然の周期など「あるものが別のものになる」ことについて考えています。取手に住んだ1年間で、季節を観察し、その移り変わりを感じる事ができました。何かが変わる正確な瞬間を知ることができませんが、それが起こったこと、そしてこれからも起こることを、私は知っています。季節や自然、時間といった、複数の世界に足を踏み入れることができる取手という場所に住み、学べることに感謝しています。昼と夜の境界線のような利根川に沈む夕日を、都市と自然の間にある取手校地美術学部専門教育棟の最上階から眺めるのが大好きです。何かと何かの間に生じる「境界線」が、世界中で最も美しいものだ、しみじみと感じています。



クレムさんよりのメッセージ

おかずを作ってみたよという報告やおかずのエピソードなど、皆さんからのご意見・ご感想を募集しています。こちらの連絡先までお寄せください。FAX: 0297-84-1875 MAIL: tap-info@toride-ap.gr.jp

主催/発行/取手アートプロジェクト実行委員会 企画/編集/幅谷真理 写真/加藤優里 助成 文化庁令和3年度文化芸術創造拠点形成事業・自治総合センター令和3年度地域の芸術環境づくり助成事業